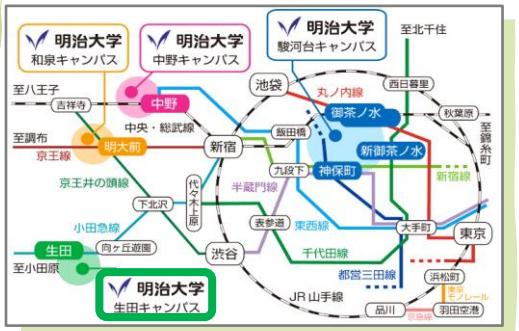
生田キャンパス

小田急線　生田駅下車　徒歩 10 分



生田キャンパスの特徴

- 理工学部と農学部の学部生から大学院生まで、幅広い年次の学生が学ぶキャンパスです！
- ４キャンパスの中で最も多くのソフトウェアを保持しており、使用することができます。
- 初心者／経験者向けのプログラミング言語やソフトウェアの講習会があり、企画・立案から実施まで、一連の業務に携わることができます。
- 学科や研究室、専攻を超えた横の繋がりができます！

先輩 TA　Q&A

山本　健人さん（2024 年度情報 TA/理工学研究科　博士前期課程２年）

Q.どんな仕事をするの？

中央校舎５階にあるメディア自習室およびメディアラウンジの管理と質問対応、定期的に開催される講習会の準備・運営、ICT 授業の補助、これら３つが主な業務になります。

通常の勤務時はメディア自習室またはメディアラウンジにいます。プリンタの用紙補充や巡回をして、学生の皆さんが作業しやすい環境を維持しています。そのほかに、自習室の設備や Office 製品の使い方などの質問対応を行っています。また、スキャナやヘッドセットなどを貸し出しているため、これらの対応も TA が行います。

講習会の準備・運営では、「チーフ」・「講師」・「サポート」いずれかの役割を担い、通常の業務時間内にそれぞれの準備を行います。チーフは講習会当日までに行わないといけない仕事の割り振りと各メンバーの管理、講師は当日の発表および原稿作成、サポートは参加者の質問対応や配布資料の修正を担当します。また、講習会ではプログラミングや Office 製品といったテーマを取り扱います。

ICT 授業では、オンライン/オフライン上で行われる実際の授業に参加し、先生が円滑に進行できるよう、質問対応や出席確認を行います。

Q.生田キャンパスに勤務して得られたことはなんですか？

マルチタスク力が得られたと感じています。基本的に情報 TA は待機している時間が多いのですが、学期末は自習室を利用される方が多くなるため、質問対応とプリンタ・プロッタの補充作業、講習会の資料作成を並行して行うことがありました。もちろん大変ではありましたが、多くのタスクをこなしていくことに楽しさも感じました。

私は情報 TA を始めるまでは、他人から質問を受ける経験や他人の手に届く資料を作るといった経験がありませんでした。最初は行き詰まることが多々ありましたが、周りの方のサポートのおかげで、問題なく仕事ができるようになりました。また、仕事に余裕が生まれたおかげで、複数の仕事が発生した場合でも順序を立てて行えるようになりました。

自分に与えられた仕事に優先順位をつけて早く終わるものはすぐに行う、といったように考えて行動できるようになったのも、情報 TA のおかげです。

Q.これから情報 TA を目指す後輩へメッセージをお願いします！

「情報 TA」と聞くと、「コンピュータにすごく詳しくないといけないのでは？」と思われるかもしれませんが、そんなことありません。もちろん詳しいに越したことはないですが、必要な知識は勤務をしながら身につけることができます。実際勤務中に、よくある質問への対処方法が載っているサイトにアクセスできるので、わからないことがあっても対応することができます。

「大勢が参加する講習会に携わってみたい」「何か人に教える経験がしたい」といった思いがある方はぜひ応募してみてください。皆さんにとって情報 TA が良い経験になれば幸いです。

志水　富賀さん（2024 年度情報 TA/理工学研究科　博士前期課程 2 年）

Q.どんな仕事をするの？

情報 TA の日頃の業務は、主にメディア自習室の管理と情報関連科目の授業補助です。自習室の管理では、ヘッドホンなどの貸出機器の対応や、PC やプリンターの操作に関する質問対応を行います。また、利用者が気持ちよく利用できるよう、定期的にプリンターの管理や見回りをします。

春季・夏季休業期間中に開催される講習会では、情報 TA が講師を務め、TA の仲間と協力して講習会の企画・運営を行います。授業や研究、論文執筆に役立つアプリケーションやプログラミング言語を基礎から応用まで実習を通して学んでもらえるよう、テキストや演習問題の作成をします。

Q.生田キャンパスに勤務して得られたことはなんですか？

情報関連全般の知識と、質問やトラブルへの柔軟な対応力が身についたと思います。

日頃の業務や講習会の企画・運営を通して、自然と自分自身のプログラミング言語のスキル向上や様々な

アプリケーションに関する知識の習得につながったなと実感しています。
　また、情報 TA は様々な学科の院生が集まっていて、持っているスキルは人によって様々です。質問やトラブル対応で自分ひとりでは解決できないことでも、TA の仲間に助けてもらうなど、みんなで協力して柔軟な対応ができることも情報 TA の魅力の一つです。

Q.これから情報 TA を目指す後輩へメッセージをお願いします！

　私は、もともと PC やプログラミングには全く自信がありませんでしたが、情報 TA の業務を通じて、たくさんの知識やスキルを習得することができ、自分自身の成長につながる有意義な経験ができたと感じています。また、様々なスキルを持った TA の仲間と協力して業務ができたことは良い経験になりました。情報関連の知識に自信がある方はもちろん、自信がない人でも、ぜひ情報 TA に挑戦して活躍の場を広げていただきたいと思います！

TA の皆さんをサポートする TA リーダーからのメッセージ

　情報ＴＡの業務は、情報自習室の管理、利用する学生からの質問対応、情報関係科目の授業補助、講習会の企画・実施など多岐にわたります。戸惑われることもあるかもしれませんが、皆さんの能力を十分に発揮して安心して取り組むことができるように、私たちＴＡリーダーが皆さんをサポートしていきます。ぜひ、一緒に働いてみませんか？

情報 TA 業務のここがポイント！

- 講習会などのプロジェクト業務を、自分の研究室以外に所属する情報 TA とともに、皆で情報共有しながら経験することができます！
- 授業サポートや学生からの質問対応、プロジェクト業務を通じて、自然とコミュニケーションや問題解決能力が身につきます！
- Office の操作方法から Linux まで、業務で幅広い ICT の知識を使うため、皆さんの情報リテラシーが向上します！

皆さんご自身のスキルを高めながら、後輩や大学をサポートし、
貢献することのできる、やりがいのある仕事です。
皆さんとご一緒に働けることを楽しみにしています！
情報 TA へのご応募お待ちしています。

以　上